

2007年 JAF 全日本ダートトライアル選手権 第5戦 サンダースダートトライアル



平成19年6月24日(日) 排気量、改造の方法等により9クラスに分類された150台が、日吉ダム上流のコスモsparkを激走しました。

ダートトライアルとは、未舗装の路面に設定されたコースを走り、そのタイムを競う競技です。通常は1周約2分弱のコースを2回走行し、速いほうのタイムで順位を決定します。

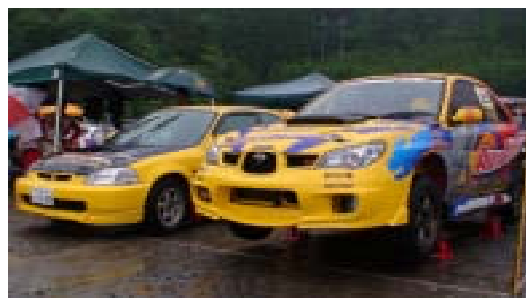


前日の好天とはうって変わり、朝から雨。時折激しく降る最悪のコンディションの大会となりましたが、泥を跳ね上げて疾走するその様は迫力がありました。



パドックでスタートを待つ出場車両、停まっても迫力があります。

最後のチューニングも念入りに・・・





排出ガス測定場所でスタート前のチェックを行います。



いよいよ、緊張のスタート！



小排気量でも決して見劣りしません。

今回開催されたダートトライアル、また、その他の自動車レースも含め、公認競技は改造の中にもきちんとした基準を定めたスポーツです。

日吉ダム上流では、公道を利用したラリー等も年に数回行われており、全国でもトップクラスの走りを身近に体験できます。日程等は日吉ダムのHPでも紹介致しますので、時間のある方は一度観戦されてはいかがでしょうか？

会場となったコスモスパークは、日吉ダムの建設工事で発生した建設発生土受け入地であり、現在は京北ふるさと公社が管理されています。